

清掃だより

福生市 市民部
衛生課 発行
58・10・25

ゴミ減量はちいさな “気くばり”から

ゴミ減量で市の予算を
有効に使いましょう。

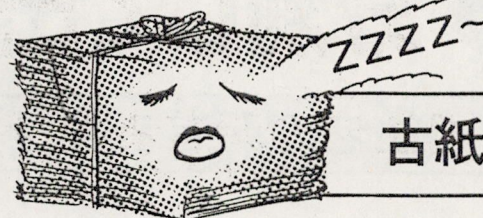
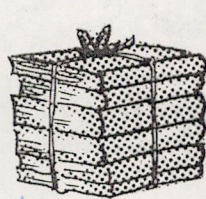
最近“気くばり”という言葉が、テレビやラジオでよく耳にします。複雑な人間関係をスムーズにする意味で“細かい気くばり”が大切なことなのでしょう。この“気くばり”はゴミについても、同じではないでしょうか。そこでもう一度、ゴミに目を向けて、さらに減量に御協力をお願いします。

◆守ってください、分別収集。

◆収集所は近所の人にとって、いつも清潔に。

◆資源となるものは、町会（自治会）の資源回収や回収

業者に出しましょう。 ※古紙は大事な資源です。眠らせておく手はありません。



古紙1t = 立木20本

◆台所から出るゴミは、
水を切ってください。

水を多く含んだゴミは焼却能力を低下させます。

◆過剰包装は、断わりましょう。

買物へいく時は、買物カゴを持っていきましょう。

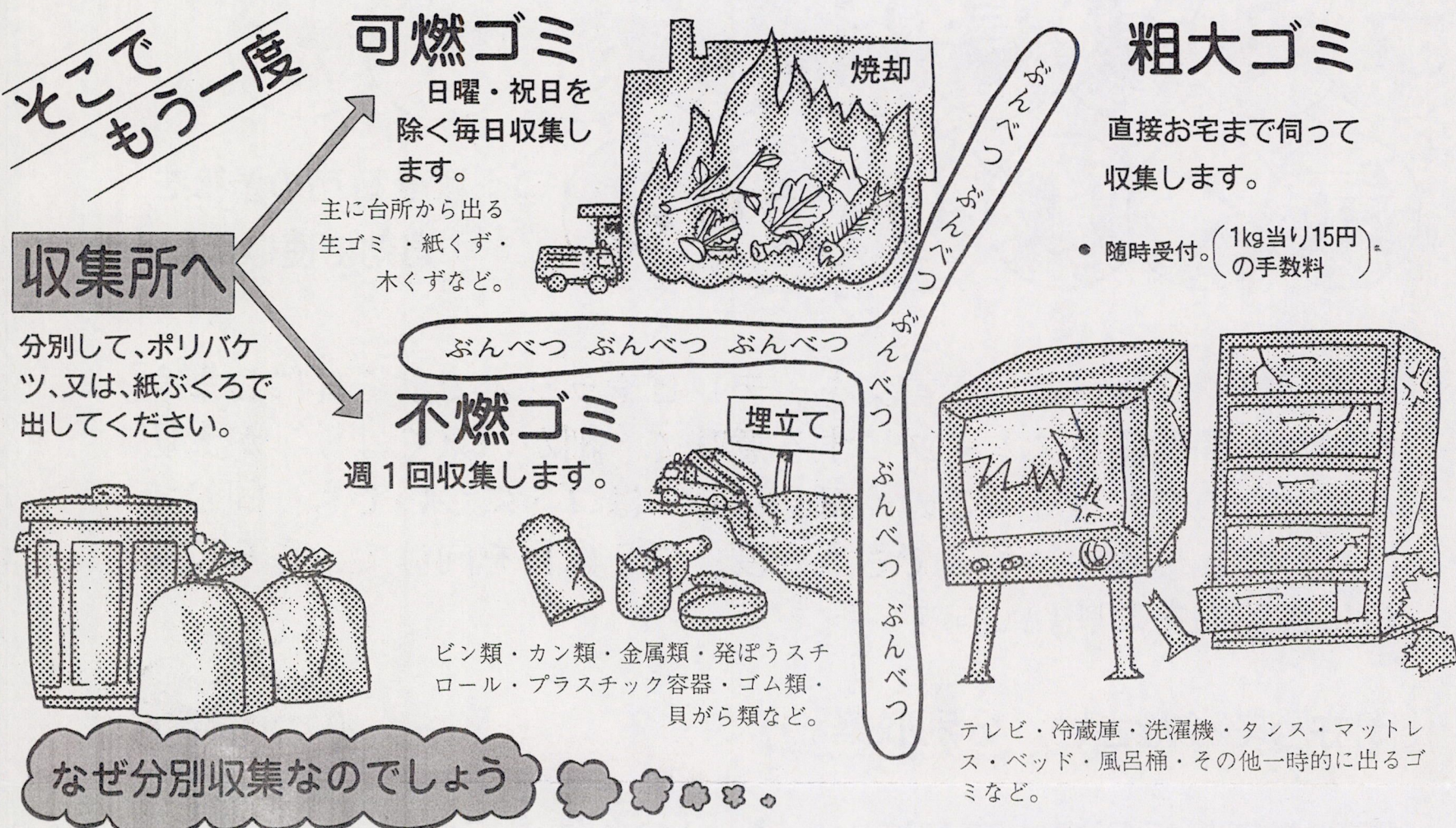


◆物は大事に使いましょう。

人間が生存し、活動するところには、必ずゴミは排出されます。しかし、むだなゴミまで出すことはありません。

37% なんの数値だと思いますか

市の世論調査によりますと、「分別収集に協力している」と答えた人が37%でした。



福生市のゴミの約70%は西多摩衛生組合で焼却し、約30%は埋立処理しています。可燃物は100%焼却可能ですが、不燃物は埋立地を一日でも長く使用するため、再生可能な資源は再生利用しています。特に再生利用は分別収集が決め手です。(57年度には、ビン類・鉄類・ガラス類・アルミ類など1,185 t にもなりました。)

……必ず分別して出してください……。

アパートなどの共同住宅の所有者及び管理者の方へ!!

アパートなどの共同住宅が新築され、多くの世帯が入居して、いざゴミを出す時に近くの収集所では置ききれなくなるという事があります。市ではアパートなどを建てる方、現在管理している方のためにゴミ収集所設置の相談を受付けています。御理解と御協力をお願いします。

ゴミ処理今昔

古代にもゴミ捨て場がありました。貝塚、です。ゴミの処理は、ゴミを出した人が焼く、埋めるなどの処理をしていたようです。現代は人口は増大し、生活の多様化に伴って、ゴミも多様化し、近代的な清掃工場によって、合理的に処理します。でも、やはり焼く、埋めるという最終の処分の方法は変わりません。

お気軽に相談を…

し尿、ごみについて

お問い合わせは…

☎ 51-1511 内線 284・285

市民部 衛生課 清掃係